



成年後見制度(せいねんこうけんせいど) のブックリスト

※貸出中場合があります

その他の資料も中央図書館5Fで展示をしています

『ガイドブック成年後見制度 そのしくみと利用法 第2版』 清水敏晶著 成年後見センター・リーガルサポート監修 法学書院 2011年6月刊 ある家族に起こるいろいろな事件を素材に成年後見制度を解説。実際の後見事務や書式も豊富に掲載されています。

『成年後見制度が支える老後の安心 超高齢社会のセーフティーネット』 宮内康二著 小学館 2010年4月刊 誰にでも訪れる、判断能力の衰え。認知症高齢者を取り巻く家族や地域の関わり方を紹介しつつ、成年後見が支える高齢社会のあり方を考え、制度を利用していくことを提言しています。

『成年後見のことならこの1冊 はじめの一步 第3版』 堀川末子[ほか]監修・執筆 自由国民社 2013年3月刊 成年後見制度の目的、しくみ、どのように利用すればよいのか、具体的な事例を紹介しながらわかりやすく解説しています。

『認知症マネーまるわかりガイド 備えから、発症後、エンディングまで』 相続・後見マネー塾著 アールズ出版 2013年9月刊 認知症にかかわるお金のことを8人の専門家が様々な角度から解説。認知症を患う人の財産を守る制度として成年後見制度の紹介や元気なうちに備える制度として任意後見制度についても解説しています。

『老後の面倒はだれが見るのか 成年後見人の仕事』 石川徹著 里文出版 2014年9月刊 “成年後見人等の仕事の目的は本人を少しでも「幸せ」にすること”。成年後見の仕事をするためのNPOを設立した著者の被後見人のために働く実践を綴っています。

その他にも図書館にはたくさんの資料があります。
どうぞご利用ください！

